

2022年3月22日(火) 第37回 永田町子ども未来会議【ライブ中継あり】
16:30~17:30 於:【変更後】衆議院第二議員会館 B1F 第1会議室

※会場変更注意 ×衆1-国際会議室 → (新)衆2-B1F第1会議室

■入館方法 …16:00頃より衆議院第二議員会館1階ロビーにて通行証配布

第37回 『永田町子ども未来会議』 次第

1. 冒頭挨拶 16:30
 - ・ライブ配信有 <https://youtu.be/7zxwJW-Her0> Special Thanks to フローレンス事務局

2. 【先進事例】市立病院との連携でさらに進化した「豊中モデル」 16:35~17:00
 - ①豊中市教育委員会における医療的ケア児支援事業について
長内 繁樹 豊中市長 (会場登壇)
 - ②補足説明: 医療的ケア児支援事業~市立豊中病院の立場から~
木本 正美 様 (オンライン登壇)
市立豊中病院看護部次長 兼務 地域医療連携室主幹、教育委員会児童生徒課主幹
 - ③各省コメント&質疑応答

3. 特別支援学校の「準ずる教育課程」の子どもたちが置かれた現状について 17:00~17:10

「学校に通えるようになったのに、お友達に会えるのは週に1時間の学年活動だけ」
山田 萌々華ちゃん(中学1年生)と 母・美樹さん

4. 上記に対する文部科学省からの現状説明と見解 17:10~17:20

小林 美保 氏(文科省 初等中等教育局 特別支援教育課 特別支援教育企画官)

・特別支援学校の準ずる教育課程の現状と課題 / 普通校との連携を含むインクルーシブ教育実現の方向性 / 中学校区における医療的ケア児受け入れ拠点校モデル事業の進捗状況など

5. 一括質疑&意見交換 17:20~17:30
 - ・前回提起された「医ケアスコアで支給決定されない問題」の検討状況

6. 次回以降の開催等について 17:30
 - ・第38回永田町子ども未来会議: 4/26、27、28 いずれか 16:30~17:30 で調整中

2022年3月22日(火) 第37回 永田町子ども未来会議【ライブ中継あり】
16:30~17:30 於:【変更後】衆議院第二議員会館 B1F 第1会議室

○出席予定者 ※敬称略 故・宮川典子先生

【自民党国会議員】 野田 聖子(衆)、宮路 拓馬(衆)、細野 豪志(衆)、
今井 絵理子(参)、長島 昭久(衆)、上杉健太郎(衆)、
自見 はなこ(参)【代】、木村 弥生(前)

【公明党国会議員】 山本 博司(参)、下野 六太(参)、三浦信祐(参)【代】

【れいわ新選組】 船後 靖彦(参) 【無所属】 寺田 静(参)【初】

【立憲民主党】 荒井 ゆたか(衆)、荒井 聡(顧問)

【医療関係】

- ・前田 浩利 (医療法人財団はるたか会 理事長)
- ・飯倉いずみ (医療法人財団はるたか会 専務理事)

【NPO関係】

- ・駒崎 弘樹 (病児保育・小規模保育の認定NPO フローレンス代表)
- ・戸枝 陽基 (社会福祉法人むそう NPO ふわり 理事長) ※ZOOM参加予定
- ・森下 倫朗 (認定NPO フローレンス 障害児保育事業部マネージャー)
- ・黒木 健太 (認定NPO フローレンス 障害児保育事業部)

【厚生労働省】

- ・河村 のり子 (障害福祉課 障害児・発達障害者支援室長)
- ・北澤 直美 (同 医療的ケア児支援専門官)
- ・西浦 啓子 (子ども家庭局 保育課 課長補佐)
- ・中西 浩之 (医政局 地域医療計画課 在宅医療推進室 室長補佐)
- ・岡本 麻美子 (同 主査)

【文部科学省】

- ・小林 美保 (初等中等教育局 特別支援教育課 特別支援教育企画官)
- ・右田 周平 (同 課長補佐)
- ・大村 友香 (同 支援第一係)
- ・佐々木 隆寛 (同 支援第一係)

【総務省】

- ・新田 一郎 (総務省 地方債課長)
- ・江戸 (総務省 自治財政局調整課 調整係長)

【子ども家庭庁準備室】

- ・高鹿 秀明 (内閣官房 参事官_子ども家庭庁設置法案等準備室)

【当事者】

- ・小林 正幸 (全国医療的ケア児者支援協議会 親の部会 部会長)
- ・綾 崇 (日本小児在宅医療支援研究会家族連絡会) & 優太君

【事務局】

- ・東海林 和子 (野田聖子事務所)
- ・加藤 千穂 (荒井ゆたか事務所政策アドバイザー・永田町子ども未来会議事務局長)

■傍聴・メディア取材等 ※申込み順 ※別途、オンライン視聴社あり

垂見和磨 記者(共同通信社地域報道部次長兼デジタル編成部次長)、澤田和樹 記者
(共同通信社生活報道部)、鈴木しおり 記者(日本テレビ報道局政治部)